

機能的行動評価／行動介入計画

生徒名: _____ SSID: _____

学校名: _____ ケースマネージャ: _____

学年レベル: _____ 生年月日: _____ FBA / BIP 会議日付: _____

データ源:

- | | | |
|---|------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 観察 | <input type="checkbox"/> 生徒のインタビュー | <input type="checkbox"/> 教師のインタビュー |
| <input type="checkbox"/> 親のインタビュー | <input type="checkbox"/> 評定スケール | <input type="checkbox"/> しつけ報告書 |
| <input type="checkbox"/> 精神的評価 | <input type="checkbox"/> 累積記録 | <input type="checkbox"/> 以前の IEP/FBA/BIP |
| <input type="checkbox"/> その他のエージェンシーからの評価情報 | | |

行動に関する記述 -

学習を妨げる特定の行動に関する説明 (測定可能で観察可能な言葉で規定してください):

現在の行動の強度

(生徒、仲間、職員、指導環境に関する特定の問題行動の帰結):

この行動が起こる頻度 (収集したデータに基づいて): _____

期間: (どのくらい長くこの行動が持続しますか?): _____

問題行動が起こる設定 (活動、一定の日中の時間、行動が起こる時に周りにいる人、など):

先行するもの - この行動が起こる直前の事象

(収集データの中で最も頻度の多い、または頻繁に記録されたもの):

帰結 - この行動直後に起こる事象

(収集データで最も頻度の多い、または頻繁に記録されたもの):

生徒の帰結に対する反応 -

以前の介入の説明 (この時点で何が行われ、介入がどの程度効果的であったか):

教育への影響:

機能的行動評価／行動介入計画

生徒名: _____

SSID: _____

行動機能の解析 -

以前の介入とその帰結に関するデータを評価した後で、獲得、または、避けるためのどちらかの目的で、標的行動を描写します。標的行動に適応する同意済みの機能を選択します。

獲得 - (適応する項目の隣に簡単な説明を記入):

- 教師からの注目 _____
- 仲間からの注目 _____
- (両)親からの注目 _____
- 具体的な項目 _____
- 感覚刺激 _____
- その他 その他の説明: _____

逃避／逃亡 - (該当する各項目の隣に簡単な説明を記入):

- 作業 および／または 活
- 動 _____
- 特定の人 _____
- 教室または学校 _____
- その他 その他の説明: _____

情動的規制／感情的反応 (不安、怒り、うつ、欲求不満、など):

仮説:

識別された主要な機能に基づいて、なぜ、生徒が不適切な行動をとるのかを説明する仮説を記入してください。仮説 (FBA に基づいて): (生徒) は (機能的行動)を行うために(識別された先行事項) の時に(標的行動)を行う。

代替行動:

代替行動はポジティブな代替りの行動で、生徒の問題行動で得られると同様の結果を生徒が得ることができるものです。生徒に行って欲しい行動。この陳述は生徒の行動目標に一致します。代替行動の陳述: (生徒) は (行動を悪化させる何か)の時に(代替行動の説明)を行います。

機能的行動評価／行動介入計画

生徒名: _____

SSID: _____

行動介入計画 -

行動目標:

完了／習得日付:

--	--

介入 -

(ポジティブな介入、教育戦略、環境変化、強化手順、問題行動が起こった時に使う対応戦略を含めます。各介入の時間、頻度、場所を含めます。)

- 1.
- 2.

--	--

責任者(複数可): _____

評価方法と基準:

--

行動目標:

完了／習得日付:

--	--

介入 -

(ポジティブな介入、教育戦略、環境変化、強化手順、問題行動が起こった時に使う対応戦略を含めます。各介入の時間、頻度、場所を含めます。)

- 1.
- 2.

--	--

責任者(複数可): _____

評価方法と基準:

--

IEP チーム会議で、FBA/BIP のコピーが、親／生徒 (19 歳) に渡されましたか?

はい いいえ いいえの場合、記入: _____

行動目標に向けた進展に関する報告書が両親に提供されます:

頻度: _____ 方法: _____

修正用紙のコピーが、親／生徒 (19 歳) に提供／送信された日付: _____

下記の人々が FBA/BIP 会議とその後の評価に出席し、参加しました:

ポジション	署名	日付
親		
親		
一般教育教師		
特別教育教師		
LEA 代表者		
評価結果の教育的意味を解釈できる人		
生徒		
キャリア／テクニカル教育代表者		
その他のエージェンシー代表者		